

復元北前型舟才船「みちのく丸」

「北前船」は江戸時代から明治時代にかけて日本海海運の主力となった廻船、大阪から瀬戸内海、日本海岸を経て蝦夷地に至る日本海航路で活躍

「北前船」の技術や歴史を後世に伝えるきっかけになることを願い建造された復元北前型舟才船「みちのく丸」

写真提供：(株)LDH

主要目：全長 32m、全幅 8.5m、深さ 3m、重量 100 t、帆柱までの高さ 28m、千石積（質量 t 150 t）

《みちのく丸 年表》

平成 16 年 7 月 5 日 ちゅうなはじめ（儀式）～建造開始～

平成 17 年 11 月 10 日 船卸し（進水式）

平成 18 年 5 月 27 日 陸奥湾内において初めての帆走実験に成功

平成 18 年 10 月 1 日 風上に帆走する「マギリ走り」の試みにも成功

平成 19 年 10 月 13 日 NHK大河ドラマ「篤姫」のロケ使用のため帆走シーンを陸奥湾にて撮影

平成 21 年 8 月 8 日 初めて津軽海峡を渡り、北海道函館市函館港へ

平成 23 年 7 月 13 日 日本海文化交流事業のため青森港を出港

10 道県 14 港周航（航行距離 3,800 キロ） 期間：7/13（水）～8/29（月） 48 日間

のべ乗船者数：32,000 人 係留地：青森、鯉ヶ沢、深浦、小樽、美保関・安来・境港、小浜、三国、金沢、伏木富山、新潟、酒田、秋田船川

平成 25 年 7 月 19 日 千石千東廻り航路文化交流事業（東日本大震災復興支援）のため青森港を出港

5 都県 8 港周航（航行距離 2,537 キロ） 期間：7/19（金）～8/11（日） 24 日間

のべ乗船者数：6,300 人 係留地：青森、野辺地、佐井、大間、大船渡、釜石、女川、小名浜、有明埠頭

平成 26 年 3 月 31 日 （公益）みちのく 北方漁船博物館財団から野辺地町が無償譲渡を受ける

平成 27 年 8 月 29 日 EXILE HIRO 氏がプロデュースの映画「たたら侍」に使用される

撮影期間：8/29（土）～8/30（日）

平成 30 年 4 月 29 日 野辺地漁港（常夜燈公園）へ陸揚げ

北前船の一大寄港地として栄えたまち 野辺地町